

2014年 12月 吉日

リレー・フォー・ライフ川越実行委員会

実行委員長 廣瀬 哲也

リレー・フォー・ライフ・ジャパン川越 2014 御礼の挨拶

リレー・フォー・ライフ・ジャパン川越 2014 にご参加を頂いたチーム、個人参加の皆様、ご後援・ご協賛を頂いた各団体の皆様 誠にありがとうございました。

今年も9月13,14日に私たちのまち川越の6年目の「命のリレー」を川越水上公園で開催いたしました。皆様のご支援のお蔭様をもちまして昨年台風の荒天により涙を呑んで早期閉会となった悔しさを乗り越える、意義あるリレーができたと思います。13日の卒業されたサバイバーの方を偲ぶエンピティテーブルセレモニー後に一時ゲリラ豪雨に襲われましたが 参加者の熱気でどうにか切り抜けることができました。

今年度特筆すべきこととしては、埼玉県から共催という形での応援を頂けたことです。ご指導いただいた県保健部疾病対策課には深く御礼申し上げます。これまでの地域におけるがん患者支援活動の努力を認めていただいたものと存じます。がん患者さん、ご家族を支援する具体的なアクションを起こすうえで行政との連携を組めることは大変重要であると考えます。

城西大学を初めとした学生さんたちに実行委員会への参加を得て、若い力がイベントの活性化につながっております。今年のサブテーマ「未来につなげる笑顔のバトン」、今年初めての取り組みである「夜カフェ」など彼らのフレッシュなアイデアから生まれたものです。また毎年続けてご支援いただく市民・企業も順調に増え、すべてご寄附で賄うこの催しの運営も安定して参りました。

当日は、諸事至らぬ点、失礼も多々あったこととは存じますが、何卒ご容赦の程お願い申し上げます。がん患者さんのがんと闘いを支えていくためには取り組みを継続させることが何よりも大切です。実行委員会メンバー一同、次年度 さらに内容の深い支援活動を展開していけるよう、倍増の努力を致す所存でございます。皆様方におかれましては、来年もまたご支援・ご参加頂けますよう宜しくお願い致します。

H27年9月19日（土）～20日（日）に次のリレーを予定しております。また芝生広場で会える日を楽しみにお待ちしております。